



小川町議会だよりは

キャプション(写真説明)に「ダブル」

単なる説明ではありません。応援や問題提起など「魂」を込めてお伝えします。

Q 「ちい(小)かわ(川)」と連想できることを生かし、道の駅で全国初の「ちいかわ」①「ショップ」を展開してはどうか。

A にぎわい創出課長 費用対効果の検討、権利関係、管理運営候補者の運営戦略等の調整が必要となりますが、有益な提言として受け止めます。

Q ETC2.0②は高速道路から一時退出しても追加料金が課せられず、各地で運用が始まっている。今からでも導入を検討できないか。

A にぎわい創出課長 高坂S Aと嵐山PA間は約15キロメートルを対象外ですが、今後の制度の在り方を注視していきます。



高速道路の休憩施設として活用を期待



かさはらのりひろ
笠原規弘議員
が町に問う！

**「ちいかわ」と
「チップ」を
受け止めます**

境を迅速に確保できることから、被災者にとって有用だったようだ。導入を検討できないか。

A 防災地域支援課長 有用性は認識していますが、下水道施設等が破損した場合や断水時は使用できないという大きな課題があります。災害時の消耗備蓄品として、当町では、簡易トイレや携帯トイレを重点的に整備していきます。

Q こども基本法第10条では「市町村こども計画」の策定は努力義務だが、当町の考えは。

A 子育て支援課長 国のこども大綱では「市町村こども計画」策定を、市町村に対する努力義務として規定しています。町は第3期子ども・子育て支援事業計画の策定を計画していましたが、新たに「市町村こども計画」として策定することを決定し、現在、取り組んでいるところです。

Q 第11条に「こどもや子育て当事者等の意見を聴取して反映させるために必要な措置を講ずる」とあるが、子供や若者の意見反映をどのように進めるのか。

A 子育て支援課長 「こども計画」の策定に当たり、未就学児の保護者、放課後児童クラブを利用



こども家庭センターの機能を有するココット



たかはし
高橋さゆり議員
が町に問う！

**市町村こども
計画の策定は
取り組んでいます**

答弁 策定決定し、取り組んでいます。

する子供の保護者、中学2年生の生徒及びその保護者、そして18歳から39歳までの方を対象に、アンケート調査を実施しています。今回の調査を通じて、日々の暮らしの中で感じているニーズや意見を伺い、可能な範囲で計画に反映していきます。

●その他の質問
障害者の就労支援



全質問項目は小川町ホームページから見られます。議会だよりでは議員ごとに要約版で掲載。全文(会議録)は令和6年6月上旬に公開予定です。

8の視点 一般質問

「歩いて・見て・聴いた」ことを踏まえ、議員が自身の提言を交えて町に考えを質す。町の課題は多い。全議員・傍聴者が固唾をのむ中、議員と執行部が真剣な質疑答弁を展開した。

皆さんどのテーマに関心がありますか？



- P.18 避難訓練
- P.17 森林環境税
- P.17 おがわ学
- P.16 公共施設
- P.16 学校再編
- P.15 こども基本法
- P.15 道の駅
- P.14 子供政策



やまぐちかつし
山口勝士議員
が町に問う！

**「子供わくわく
会議」の設立を
研究していきます**

答弁 類似実践を参考に研究していきます。

Q 学校を超えて町全体として募集した子供たち(小学生・中学生)が、町の行事やイベントに、自主的に考えて協議し、活動実践していく(仮称)子供わくわく会議」の設立を考えては。

A 生涯学習課長 子ども基本法も制定され、子どもたちの意見を大切にする社会が求められます。子どもたちの交流・学習・遊び、そして実践活動など、様々な可能性が「子供わくわく会議」には考えられます。まずは既存の事業や取組の工夫・充実を図りながら他町村の実践も参考に、どのような方法が考えられるか研究していきます。

Q 図書館の「大文字版図書」の



子供たちが活動する町行事を

紹介、高齢者や高齢施設への積極的貸出しを進めることで高齢者の充実した日々への一助となるのでは。

A 生涯学習課長 図書館では、大文字版図書、リーディングブック、シニアグラス、読書席に拡大鏡設置など、読書環境の向上に取り組んでいます。引き続き、積極的な活用を進めるべく宣伝・紹介に努めます。

おにぎりです。111個、ちがう具で食べてみたいな。(M・Mさん 15歳)



何と言っても家族です。(ペット含む)。(S・Mさん 50代)



人生健康が全てではないが健康を失うと全てを失う。(T・Kさん 60代)



創刊111号♪
あなたにとっての
1番は？
Vol.25

Mini Interview P17までつづきます！
オガワマチのこと・ギカイのこと
「一緒に見よう、考えよう」